



平成 24 年 10 月 26 日

各 位

東京都港区三田 1 丁目 4 番 28 号
株式会社エムオーテック
代表取締役社長 鈴木 徹男
(コード番号：9961 東証第二部)
問合せ先
常務取締役 谷口 孝夫
企画・管理本部長
TEL (03)5445-7806

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 15 日に発表いたしました、平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

1. 平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結業績

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,000	百万円 30	百万円 130	百万円 60	円 銭 3.36
今回修正予想 (B)	11,841	△ 80	81	△ 46	△ 2.59
増減額 (B - A)	△ 158	△ 110	△ 48	△ 106	
増減率 (%)	△ 1.3	—	△ 37.3	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	14,016	△ 94	37	351	19.68

(2) 個別業績

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,000	百万円 40	百万円 150	百万円 80	円 銭 4.48
今回修正予想 (B)	11,880	△ 55	118	△ 8	△ 0.49
増減額 (B - A)	△ 119	△ 95	△ 31	△ 88	
増減率 (%)	△ 1.0	—	△ 21.1	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	13,987	△ 100	38	353	19.79

2. 業績修正の理由

当社の第2四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）におきましては、震災復興関連を中心とした内需の拡大等がある一方で、公共建設投資及び民間建設投資は低迷が続いており、全体として厳しい経営環境が続きました。

業績につきましては、重仮設業界を取り巻く事業環境は依然として厳しい状況で推移しており、売上高は前回発表予想を下回る見込みであります。

利益面につきましても、コストの削減、販売管理費の更なる節減、借入金の圧縮等、企業収益の改善と企業体質の強化に取り組んでまいりましたが、売上高の減少による売上総利益の減少を補うには至らず、営業利益、経常利益につきましても前回発表予想を下回る見込みであります。四半期純利益につきましても、投資有価証券評価損（102百万円）を特別損失に計上したため、前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、連結業績予想につきましては、個別業績予想数値の修正によるものであります。

通期の業績予想につきましては現在集計中であり、平成24年10月29日公表予定の「平成25年3月期第2四半期決算短信」にてお知らせいたします。

※ 上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上